



国指定史跡

大森勝山

遺跡

大森勝山遺跡は、青森県の最高峰、岩木山の北東山麓に位置する遺跡です。

全国的にも希少な縄文時代晩期の環状列石を有する遺跡として、平成二十四年に国の史跡に指定されました。

遺跡からは、約三千年前に作られた環状列石や大型竪穴建物跡が、良好な状態で確認されており、豊かな自然環境の中で後背には岩木山を望むことができます。この縄文時代を彷彿とさせる景観は、国内の縄文時代の遺跡の中でも屈指のものです。

豊かな景観に囲まれた大森勝山遺跡の貴重な価値は、先人の尽力により現代へと伝えられたものです。市では、その価値をより高めつつ次の世代へと継承するため、今後も保存と活用を図っていきます。



三千年前の環状列石
ストーンサークル

- 史跡を見学される方々へ
- 現在、環状列石・大型竪穴建物等の遺構は保護のため埋め戻されています。
 - 史跡の駐車場へは、農作業車優先の農道を通過することとなりますので、ご協力ください。また、スピードの出し過ぎ、乱暴な運転などはおやめください。
 - 史跡内の見学は自由となっていますが、園路や柵などは整備されておりません。遺跡を散策される際には、転倒、急斜面・河川での滑落などに十分お気を付けください。
 - 遺跡内は火気厳禁です。
 - 周辺の農家の方々の迷惑となるような行為はおやめください。
 - 大雨の時には河川が増水します。ご注意ください。
 - クマ・ヘビ・ハチなどが出没するおそれがあります。ご注意ください。

お問い合わせ先
青森県弘前市教育委員会文化財課
〒036-1393 弘前市大字賀田一丁目1-1 弘前市岩木庁舎 3階
TEL 0172-82-1642